

自光式視線誘導標に関する
調査表記入マニュアル

〔E040〕 自光式視線誘導基本

この調査表は、自光式視線誘導標に関する基本的データを登録するためのものである。

1. 一般的注意事項

- (1) データは次の単位で作成する。
 - 路線毎とする。
 - 自光式視線誘導標1箇所毎とする。
- (2) 自光式視線誘導標に関する写真・図面類については「E041自光式視線誘導図面類」にて作成する。
- (3) 自光式視線誘導標に関する補修履歴等については「E042自光式視線誘導補修歴」にて作成する。

2. 記入事項

- (1) 工事番号
 - (2) 工事区分C
 - (3) 施設対応番号
 - (C) 地整C
 - (D) 事務所C
 - (E) 出張所C
 - (F) 路線
 - (G) 現旧区分C
 - (H) 整理番号1
 - (I) 整理番号2
 - (J) 整理番号3
 - (N) 補助番号
- 上記(1)、(2)、(3)、(C)、(D)、(E)、(F)、(G)、(H)、(I)、(J)、(N)の記入方法については、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル(共通編)」、§1. 共通注意事項」を参照のこと。

(P) 名称

該当する視線誘導標施設の名称を、10文字以内の日本語（漢字、ひらがな、カタカナ、及び英数字）で記入する。名称がない場合は、設置箇所の地先名等を記入する。

(Q) 百米標 (km)

該当する区間の距離標（百米標）を記入する。記入方法については、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル（共通編），§1. 共通注意事項」を参照のこと。

(R) 距離 (m)

該当する区間の距離標（百米標）からの距離を記入する。記入方法については、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル（共通編），§1. 共通注意事項」を参照のこと。

(U) 施設完成年度

施設が完成した年度を記入する。（年は和暦を記入）

年号コードについては、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル（共通編），§1. 共通注意事項」を参照のこと。

(記入例) 昭和61年 ——> $\begin{array}{c} \underline{361} \\ \uparrow \\ \text{年号コード (3:昭和)} \end{array}$

(V) 施設改修年度

施設を改修した年度を記入する。（年は和暦を記入）

年号コードについては、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル（共通編），§1. 共通注意事項」を参照こと。施設の改修がなされていない場合は「*」を記入する。

(記入例) 平成 5年 ——> $\begin{array}{c} \underline{405} \\ \uparrow \\ \text{年号コード (4:平成)} \end{array}$

(W) 完成年月

該当する自光式視線誘導標が完成した年月を記入する。（年は西暦年で記入）

(記入例) 1983年 8月 ——> 198308

(X) 上り下り区分C : ◆

上り・下り区分について、該当するコードを記入する。

区 分	コード
上下線共通	0
上り線	1
下り線	2

(Z) 所在地

該当する自光式視線誘導標の設置箇所の所在地（字番地まで）について、30文字以内の日本語で記入する。

(AA) 設置箇所C：◆

誘導標が設置されている箇所について、該当するコードを記入する。

区 分	コード	区 分	コード
路肩（路側）	11	トンネル	18
歩 道	12	洞 門	19
中央帯（中央分離帯）	13	スノーシェッド	20
導流島	14	道路BOX等	21
橋梁上	15	擁 壁	22
横断歩道橋上	16	その他構造物	23
橋側歩道橋上	17	その他	99

(AC) 誘導標種類C：◆

誘導標の種類について、該当するコードを記入する。

区 分	コード
点 滅 式	1
回 転 式	2
そ の 他	9

(AF) 電源種別C：◆

電源の種別について、該当するコードを記入する。

区 分	コード
電 力	1
太 陽 電 池	2
そ の 他	9

(AH) 灯数

該当する区間の誘導標の灯数を記入する。

(AK) 電力契約種別C

契約種別について、該当するコードを記入する。

区 分	コード
定額電灯	1
従量電灯 A	2
B	3
C	4
公衆街路灯 A	5
B	6
C	7
業務用電力	8
融雪電力	A
低圧電力	B
その他	9

注1)

注2)

注1) 関西、中国及び四国電力株式会社では従量電灯のAとBを合せてAとし、沖縄電力株式会社では従量電灯のA、BおよびCの区分はない。

注2) 北海道、東北、東京、北陸、中部、九州及び沖縄電力株式会社では公衆街路灯のBとCを合せてBとする。

(AM) 電力契約番号

電力の契約番号を、20文字以内の数字で記入する。

(AO) 電力支払営業所名

使用電力料を支払っている電力会社名、及び営業所名を、15文字以内の日本語で記入する。

(AP) 備考

特記事項があれば50文字以内の日本語で記入する。

(AQ) 市区町村C：◆

該当する区間の市区町村名のコードを記入する。使用するコードは「全国市町村要覧」を参照し、「都道府県市区町村コード」を記入する。

(記入例) 茨城県鹿島郡旭村の場合 ——> コード：08401
(検査数字は含まない)

道路施設基本データ作成対象項目一覧表

1/1

E040：自光式視線誘導（基本諸元）

項目名	入力書式		CSV作成対象	
	データ表現	単位	全国版 SYOGEN	中国版 SYOGEN_0
工事番号	半角16文字			○
工事区分C	半角1文字			○
施設対応番号	半角16文字			○
地整C	半角2文字			○
事務所C	半角2文字			○
出張所C	半角2文字			○
路線	9999		○	○
現旧区分C	半角1文字		○	○
整理番号1	半角8文字		○	○
整理番号2	半角4文字		○	○
整理番号3	半角4文字		○	○
補助番号	半角2文字		○	○
名称	全角10文字			○
百米標	999.9	k m	○	○
距離	9999	m	○	○
施設完成年度	999	和暦		○
施設改修年度	999	和暦		○
完成年月	199901	西暦		○
上り下り区分C	半角1文字		○	○
所在地	全角30文字			○
設置箇所C	半角2文字		○	○
誘導標種類C	半角1文字		○	○
電源種別C	半角1文字		○	○
灯数	99			○
電力契約種別C	半角1文字			○
電力契約番号	半角20文字			○
電力支払営業所名	全角15文字			○
備考	全角50文字			○
市区町村C	半角5文字		○	○

※データ部記入内容詳細については、別途「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル」参照